

実施日程	実施校名	地元主催者
2019年11月 6日	福山市立 蔵王小学校	広島県, 福山市教育委員会
2019年11月 7日	笠岡市立 吉田小学校	岡山県教育委員会
2019年11月 8日	尾道市立 美木原小学校	広島県, 尾道市教育委員会
2019年11月11日	大田市立 大田小学校	島根県教育委員会／大田市教育委員会
2019年11月12日	大田市立 久手小学校	島根県教育委員会／大田市教育委員会
2019年11月13日	雲南市立 大東小学校	島根県教育委員会／雲南市教育委員会
2019年11月14日	三次市立 田幸小学校	広島県, 三次市教育委員会
2019年11月15日	広島市立 上温品小学校	広島市教育委員会
2019年11月18日	広島市立 中野小学校	広島市教育委員会
2019年11月19日	周南市立 周陽小学校	山口県教育委員会・周南市教育委員会
2019年11月20日	周南市立 福川小学校	山口県教育委員会・周南市教育委員会
2019年11月21日	光市立 三輪小学校	山口県教育委員会・光市教育委員会
2019年11月22日	光市立 浅江小学校	山口県教育委員会・光市教育委員会
2019年11月25日	鳥取市立 美保南小学校	鳥取県・鳥取市
2019年11月26日	鳥取市立 稲葉山小学校	鳥取県・鳥取市
2019年11月28日	玉野市立 日比小学校	岡山県教育委員会
2019年11月29日	岡山市立 政田小学校	岡山県教育委員会
2019年12月 2日	玉野市立 第二日比小学校	岡山県教育委員会
2019年12月 3日	岡山市立 建部小学校	岡山県教育委員会
2019年12月 4日	吉備中央町立 豊野小学校	岡山県教育委員会

げきだん
劇団たんぽぽ

1946年、戦争が終わり、大きな町が焼け野原になり、食べ物もなく、やせた子どもたちが日本中におおぜいいました。「子どもたちの元気な顔が見たい」と、長野県篠ノ井で小百合葉子を中心に子どものための劇を見せる児童劇団「劇団たんぽぽ」をつくりました。はじめのうちはリュックサックに衣裳や道具をつめて、子どもたちのところに行って劇を見せました。1953年、静岡県浜松市にひっこしました。1955年、公演活動を認められ、文部省（当時）という国の機関から公益法人格が許可され、社団法人教育演劇研究協会をつくりました。北海道から沖縄まで、主に小・中学校で劇をしています。その他にも先生のための「朗読勉強会」や「学校での表現活動」「演劇ワークショップ」「クリスマス公演」など、教育演劇研究協会としての活動もしています。2012年、公益認定が受理され公益社団法人になりました。

し
知ってますか？～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

れい わ がん ねん ど
令和元年度
ぶん か げいじゆつ こどもいくせいそうごう じぎょう じゅんかい こうえん じぎょう
文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—
＜児童劇公演＞

公益社団法人教育演劇研究協会
劇団たんぽぽ



ぶん か げいじゆつ こどもいくせいそうごう じぎょう じゅんかい こうえん じぎょう
「文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演ではできるだけ子供たちにも参加してもらいます。

いのちのまつり

原作／草場一壽「いのちのまつり」（サンマーク出版 絵／平安座資尚）

脚色／久野由美・松下哲子 監修／ふじたあさや 演出／大谷賢治郎 人形演出／つげくわえ

音楽／遠山裕 美術／池田ともゆき 衣装／坂本真彩 振付／酒井麻也子 エイサー振付・監修／島袋拓也

照明／坂本義美 音響／山北史郎

制作／上保節子

ひとりじゃない！
すべてのいのちがつながり、
かかわりあって生きている！

カー坊はもうすぐ11歳。
なぜかいつも、思いどおりにいかないことばかり。
どうしてだれも、ぼくの気持ちをわかってくれないの？
楽しみにしていた誕生日にも、ほしかったものがもらえなくて、カー坊は家をとび出した！

「あー、ムカつく！お父さんもお母さんもクラスのやつらも、
みんながおれをイライラさせる。みんな、大っきらいだー!!」
そんなカー坊の前に突然あらわれたのは・・・。

親から子へ、そして孫へ、つながっていく“いのち”の物語。

ひとりじゃない！
めぐりめぐって生まれるいのち
めぐりめぐってつながる想い。

登場人物

- ・カー坊（和輝 かずき）
- ・お父さん（幸輝 こうき）
- ・おじいさん（昌輝 まさき）
- ・お母さん
- ・先生
- ・タクヤ
- ・シンゴ
- ・川田のおばちゃん



絵：平安座基尚©サンマーク出版



「ヌチヌグスージ」とは、沖縄の方言で“いのちのお祝い、
いのちのお祭り”という意味です。始まりも終わりもない
悠久の時の流れのなか、広大無辺な生命のつながりが今こ
こにある——。自分自身が奇跡の存在であること、与えら
れた生命を光り輝きながら共に生きぬくことが、「ヌチヌグ
スージ=いのちのまつり」であるという想いを絵本に込め
ました。

原作／草場一壽「いのちのまつり」より

